

「道具」持つ・選ぶ・活かす

はじめに	2
I 研究について	4
研究テーマ ー探究力・活用力が発揮される生活〈2年次〉ー	
1) 研究方法	
2) 「道具」というキーワードに出会う	
3) 「道具」とは	
II 子どもと「道具」とのかかわり	9
1) 手に持つ	
事例「僕たち、消防士」「おにいさんみたいにデッキブラシでお掃除」「大工さん」	
<考察> 手に持つ	
2) 使ってみる	
事例「水を入れる」「色水」「泡作り」「落ち葉」「みかん採り」「やってもいい？」	
<考察> 使ってみる	
3) 選んで使う	
事例「うつし絵」「ロール紙に描く」「魔法の粉作り」「段ボールカッターの違いに気付く」「調理」	
<考察> 選んで使う	
4) 活かして使う	
事例「キャスター付きの台」「板を敷く」「竹棒にバケツをつるして運ぶ」「調理道具を整理して置いていく」「梅採り」	
<考察> 活かして使う	
5) つくって使う	
事例「これで、ハサミ作って!」「段ボールに持ち手をつけたら…」「おせんべいやさん」「鯛焼き器」	
<考察> つくって使う	
III まとめ	26
「道具」と子どもとのかかわりの姿を手がかりに、「探究力・活用力が発揮される生活」について考える	
1) 「道具」について	
2) 子どもと「道具」とのかかわりから見えてきたこと	
3) 子どもと「道具」とのかかわりから、研究テーマ「探究力・活用力が発揮される生活」について考える	
4) 今後に向けて	
おわりに	30